

2 区政に反映された主なご意見

第5期区政会議委員の皆さまには、令和元年10月にご就任いただいてからこれまで、さまざまなお意見を頂戴し、都島区のより良い区政運営のため、事業への反映を行ってまいりました。その取組について、一部抜粋してご紹介します。

委員名	ご意見	課題等の分析
早光委員	水辺の景観がよくない。観光に来て散策しようという気にならない景観である。もう少し美しくならないか。	大川沿いは、建設局等において維持管理がなされているものの、高架下などの印象が暗く、落書きも見受けられることから、区としても、にぎわいづくりや環境美化の観点から、景観を向上させる取組が必要である。
能勢委員	大川沿いは、桜並木も途中で途切れ、高架下もあまり綺麗ではなく、統一性がないのが残念。	



取組内容（予定）

令和3年度中に、毛馬桜ノ宮公園内の大川沿いの高架下に、専門学校の学生と連携し、壁面アートプロジェクトを実施する。
 描画のコンセプトは、「誰もが楽しめるアクティブなプロムナード ～走って楽しむ・歩いて楽しむ・見て楽しむ～」を予定。
 なお、壁面アートについては、令和元年度に、JR 城北公園通駅の開業を契機に、駅周辺の高架下で実施している。



委員名	ご意見	課題等の分析
山田委員	高齢者にとって、スマホなどの電子媒体を使った情報取得は難しく、チラシなどを使ったアナログの情報発信も有効性があると思う。	幅広い世代への発信を行うためには、YouTube 等によるデジタル面での情報発信と同時に、アナログ面でも整備する必要がある。



取組内容

区ゆかりの俳人・画家である与謝蕪村の生涯をはじめ、区の史跡や名所を漫画で分かりやすく紹介している「蕪村さんの都島歴史漫遊記」について、これまでは区内の学校や与謝蕪村愛好家などへ配布するとともに、デジタルブック化しホームページに掲載していたが、紙媒体での利用の促進を行うため、令和2年度に本冊子を増刷し、地域の福祉施設へ配布した。



2

区政に反映された主なご意見

委員名	ご意見	課題等の分析
小田切委員	小学生の放課後学習支援の対象校は2校のみだが、今後はもっと増やしてほしい。	学力の向上が見えてきたことから、一旦、放課後学習支援は区切りとし、今後は地域の方やボランティアを巻き込みながら、学力面でのサポートも含め、子どもたちの居場所を作っていく必要がある。
阪田委員	小学生サポート事業についてもオンラインを活用した手法も検討すべき。	オンラインを活用することは、不登校対策としての効果も期待される。今後の活用手法について検討していく。



取組内容

令和3年度からは、「しゅくだいテラス」という事業名で悩み相談にも応じる“子どもの居場所”を区内全9地域に開設し、子どもを支える環境の充実に取り組んでいる。

またオンライン活用については、中学生を対象とした課外授業「みやこ塾」において、令和3年5月～6月の緊急事態宣言下で試行的に実施し、登録している大半の中学生にオンラインで参加いただいた。



委員名	ご意見	課題等の分析
寺川委員	将来ビジョン2025素案について、コロナ禍での防災や、新しいコミュニケーションの検討、地域資源の発掘など、どう見える化していくのがポイント。	区政会議委員からご意見を伺い、素案から案へ変更を行ったのち、さらに、パブリック・コメントを実施し、幅広いご意見を募り、確定版へ反映させる必要がある。



取組内容

令和2年度第1回区政会議で委員の皆さまからご意見を頂いた。加えて、事業担当内で精査を行い、運営方針の経営課題である「安全・安心のまちづくり」については9箇所、「人と人がつながり、助け合うまちづくり」については4箇所、「明日に誇れるまちづくり」については1箇所、「区役所力の強化」については2箇所、素案から案に反映させた。

また、パブリック・コメントを経て確定版を策定し、今年度4月より、将来ビジョン2025に基づき区政を進めている。



その他のご意見への区への対応状況（令和2年度分第1回全体会議及び各分会分）については、参考資料1をご覧ください。